

日本電設工業株式会社

2024年3月期 第2四半期 決算説明会 要旨

日 時	2023年11月27日(月) 15:00~16:00
開催場所	(株)日本投資環境研究所 9階ホール
会社側出席者	・代表取締役社長 安田 一成 ・代表取締役専務取締役 谷山 雅昭 ・常務取締役 外川 友司 ・財務部長 伊藤 実
参考資料	2023年3月期第2四半期決算説明会

・決算概要説明 (社長 安田 一成)

・質疑応答

<中期経営計画>

Q	次期中期経営計画の方針が「選択と集中、新たな価値の創出」となっていますが、どんな課題や意識が背景にあるのか教えていただけますか？また、数値計画はまだ検討中なのでしょうか？
A	「選択と集中」は特定のタイトルではなく、弊社が幅広い事業を展開している中で、得意分野を伸ばしきれていない部分もあることから、限られたリソースの中で「選択と集中」を意識して次期3ヶ年計画を策定するために掲げたものです。また、「新たな価値の創出」は現在の電気設備工事だけでなく、周辺分野での事業展開も視野に入れ、新しい価値を生み出すことを目指すために掲げたものです。 具体的な数値計画についてはこれからであり、次回の決算説明会で詳細な説明を行います。
Q	「選択と集中」の考えの中で「捨てていくもの」もあるとの発言がありましたが、具体的には何か事業を撤退する考えがあるのでしょうか？
A	大規模な事業の撤退は考えていません。例えば、地域のエネルギー供給に関する「スマートグリッド」において、当社はそのコンサルティングや工事を通じてお手伝いをさせていただいておりますが、限られた経営資源を長期間投入し続けることがなかなか難しいということで、そういったところを縮小し、成長分野である太陽光や風力などの別の事業に力を入れていきたいと考えています。

<資機材高騰>

Q	電気設備業界において資機材高騰が減益要因となっているのでしょうか？
A	資機材高騰は確かに影響しています。新たな契約では高騰した価格が反映されていますが、以前の契約では高騰分が適用されていない部分もあります。
Q	資機材高騰のトレンドが前期よりも上昇しており、現状は高止まりではなくまだ上昇しているのでしょうか？
A	現在も資機材の価格は上昇傾向にあり、電気設備工事においては電力ケーブル関係の価格がある程度高止まりしています。ケーブルの元値は銅の値段に比例しており、今のところ銅価格が高止まりして落ち着いていることから価格上昇幅は小さいです。